

## ぼけ☆1GP の報告



2022年10月に開催した「ぼけ☆1GP(グランプリ)～あなたの推しキャラ教えてください～」は、11点の応募があり、みなさんの投票で各賞が決まりました。絵本のキャラクターが目立った中、『いのちの食べ方』(十文字青/著)に登場する「白玉龍子」を紹介するPOPが、見事グランプリを受賞しました。応募作品のうち『いのちの食べ方』と『5分で読めるひと駅ストーリー旅の話』は、これを機に所蔵しました。どうぞご利用ください。

## 3/22(水)～4/17(月)マンガのへやを開催

マンガのへやは年に4回開催。今回は春休みに合わせて「勝負」をテーマに展示しています。関連図書もあわせてご覧ください。次回は7月26日(水)～8月31日(木)に開催します。



## ぼけ☆ま vol.7 制作中!

新部員が2名入部!意欲満々です!!

## ティーンズのための図書館Q&A

Q:Wi-Fiは使えますか?

A:使えます。カウンターで申請してください。

Q:参考書はありますか?

A:いわゆる参考書はありませんが、古典や漢文の注釈書などの他、学習に役立つ本はたくさんあります!見つからない時はスタッフにご相談ください。

中央図書館...東久留米市中央町 2-6-23.....Tel:042-475-4646  
ひばりが丘図書館...東久留米市ひばりが丘団地 185...Tel:042-463-3996  
滝山図書館...東久留米市滝山 4-1-10.....Tel:042-471-7216  
東部図書館...東久留米市大門町 2-10-5.....Tel:042-470-8022

TRC(図書館流通センター)・野村不動産パートナーズ

～ティーンズのための情報誌～

# ぼけっと 37

2023年春号

東久留米市立中央図書館 Vol.37

## 近くの図書館に足を運んでみませんか



## 中央図書館



### 『いちばん大切な食べもの』

ちくまQブックス J61  
小泉 武夫・井出 留美／著 筑摩書房

私たちが生きていくのになくはならないもの—それは食べ物。でもその自給率はわずか 38% (カロリーベース)、伝統食の味噌の原料の大豆は 7%！食べものをめぐる切実な問題を提起しています。

### 『ぼくたちはまだ出逢っていない』 J913ヤ

八束 澄子／著 ポプラ社

同級生からの暴力に抵抗できないでいる中3の陸、そして再婚した母の新しい家族の中で疎外感に悩む美雨。「漆」でつながった2人はようやく自分たちの居場所を見つけます。新たな場所での再生と希望の物語。



## ひばりが丘図書館



### 『中学生から身につけておきたい 賢く生きるための金融リテラシー』 J33

子どもの学び編集部／著 ジャムハウス

私たちの生活に欠かせないお金。普段何気なく使っているけど、そもそもお金って何？お金にまつわる知識がイラストや会話文を通して楽しく手軽に学べます！金融リテラシーが身につくお薦めの一冊です。

### 『魔術師』乙女の本棚 J913.6夕

谷崎 潤一郎／著 しきみ／絵 立東舎

どこの国ともわからない場所。公園に向かう恋人同士のふたり。怪しく、美しく、見る人の心を掴むと言われるものに誘われて。興味と恐れで揺れる心が、しきみの絵と共に怪しく描かれています。



## 東部図書館



### 『放課後の読書クラブ』 J01

小手鞠 るい／著 偕成社

あなたには「運命の一冊」はありますか？小手鞠るいさんの運命を変えた本の紹介を通して、本を読むことの素晴らしさが伝わる一冊。感想文や物語などの文章を書く人へのヒントがたくさん載っています。『放課後の文章教室』の続編。

### 『普通のノウル』 J929.14

イ ヒョン／著 山岸 由佳／訳 評論社

いつも「普通」を心掛けているノウル。そんな彼の周りにはなぜか普通じゃない人が多くて…。「普通」や「常識」を捨てて自分らしさを追求することは決して悪いことではなく、むしろそこを大切に生きよう！という気づきと優しさにあふれる本です。



## ティーンズコーナー 新着本の紹介

## 滝山図書館



### 『元素に名前をつけるなら』 J431

江頭 和宏／著 オーム社

元素の名前の由来をたどると、いろいろな物語が読み取れる。ギリシア神話や宇宙の天体、元素の発見場所やその性質からなど、なるほど～！な知識が満載。科学誌記者による命名予想では意外な考察もあり、楽しめます。

### 『君の名はダニエル』 J9537

ダヴィド・フェンキノス／著 澤田 理恵／訳 アストラハウス

ハリー・ポッター役オーディションで、最後まで争ったものの選ばれなかった少年を主人公にしたフィクション。思い描いていた夢が消え、自分は選ばれなかったという苦悩と葛藤、そして主人公がたどり着く思いに共感します。

